

第4部 計画の推進にあたって

1 計画の点検・評価と推進体制	168
2 市民・地域・企業との協働による推進	168
3 庁内体制の整備	169
4 国、東京都、近隣市との連携	169



第4部 計画の推進にあたって

1 計画の点検・評価と推進体制

(1) 府中市次世代育成支援行動計画推進協議会

府中市では、次世代育成支援行動計画の実施状況の評価・点検に市民の意見を反映させるため、市民、学識経験者、関係機関、子育てにかかわる団体から選出された委員で構成する「府中市次世代育成支援行動計画推進協議会」を設置しています。

協議会では、計画の進ちよく状況を継続的に評価・点検するとともに、施策に関する問題提起や提案を行い、適宜計画の見直しを行います。

(2) 評価指標*の点検

本計画では、PDCAサイクル*（計画－実施－評価－改善検討）の実効性を高めるため、利用者の視点に立った評価指標*を設定しています。データの収集、アンケート調査を定期的の実施し、評価指標*の点検を継続的に行っていきます。

2 市民・地域・企業との協働による推進

(1) 地域・NPO*・事業者との連携

子育て家庭を支援していくためには、地域全体での取り組みが必要です。市民をはじめ、子育てに関する活動を行う子ども会、自治会、NPO*、子育てサークルなどの地域活動団体、ベビーシッター等の様々な民間事業者、児童委員などと連携・協力を図りながら進めていきます。

(2) 企業との連携

ワーク・ライフ・バランス*の推進には、社会全体で取り組むという考え方の醸成が必要です。企業へワーク・ライフ・バランス*の啓発を行うとともに、一般事業主行動計画*策定の働きかけを行い、企業との連携を進めていきます。

3 庁内体制の整備

本計画は、府中市の子育て支援策を総合的かつ計画的に進める計画であり、施策・事業も多岐にわたっています。このため計画の推進にあたっては、子育て支援関連分野の部署だけでなく、他の関連分野の部署、関係する行政機関と連携を図りながら、全庁的な体制のもとに計画の推進を図ります。

4 国、東京都、近隣市との連携

計画に掲げる取り組みについては、市が単独で実施できるもののほかに、制度や法律に基づく事業や広域的な対応を必要とする取り組みがあります。このため国、東京都、近隣市との連携を深め、必要に応じて協力の要請を行い、計画の推進を図ります。